

記載例(新規登録)

弘前市避難行動要支援者名簿登録申請書(新規・変更・削除)

申請日 R0 年 0 月 0 日

新規:【同意兼記入欄】(太枠内)のすべての項目について記入してください。
 変更:避難行動要支援者の住所・氏名・生年月日、及び変更となった項目について記入してください。
 削除:避難行動要支援者の住所・氏名・生年月日、及び削除理由について記入してください。
 (削除理由:)

【同意兼記入欄】

(あて先)弘前市長

- 私は、避難行動要支援者名簿登録制度の趣旨に賛同し、名簿登録を申請します。
- 私が届け出た下記の個人情報、市の関係部署、市消防本部、警察、民生委員・児童委員、市社会福祉協議会、町会、自主防災組織、福祉関係者に提供されることを承諾します。
- 私は、名簿登録により災害時の避難支援等関係者が法的な責任や義務を負うものではないことを承諾し、緊急時の電話連絡等に使用するため、携帯電話をお持ちの方はなるべく記載するようにしてください。

住所 (居所) 弘前市大字 〇〇町1-1

ふりがな ひろさき たろう 性別 男・女

氏名 弘前 太郎 家族構成(本人を含む) 2人

生年月日 大正・昭和・平成・令和 30年 8月 8日(0)歳

携帯電話 090(1111)1111 自宅電話 0172(22)2222

町会名 〇〇町会 民生委員・児童委員名 〇〇 〇〇

*本人以外が記入する場合

代筆者氏名 弘前 一郎 本人との関係 長男

※本人氏名及び代筆者氏名「町会名」「民生委員・児童委員名」が分からない場合は、福祉総務課へお問い合わせください。

◇避難行動要支援者の状況

※該当箇所すべてに☑してください。

- 75歳以上の高齢者が構成している世帯の方
- 身体障害者手帳(1級・ 2級・ 3級)をお持ちの方
- 愛護手帳(療育手帳)の「A判定」をお持ちの方
- 精神保健福祉手帳(1級・ 2級)をお持ちの方
- 要介護の区分が(要介護3・ 要介護4・ 要介護5)の方
- その他、避難行動に支援を必要とする方
 - 物が見えない(見えにくい) 音が聞こえない(聞こえにくい)
 - 言葉や文字の理解が難しい 危険なことの判断が難しい
 - 声を発することができない(発することが難しい)
 - 自力で歩行することが難しい(杖使用・ 車椅子使用)
 - 難病 寝たきり 日中、75歳以上の高齢者のみになる
 - その他(日中、同居の長男が不在のため一人になる)

◇緊急時の連絡先

・優先順位①

住所 弘前市大字〇〇町1-1 氏名 弘前 一郎

電話 090(3333)3333 (携帯電話・自宅電話) 本人との関係 長男

・優先順位②

住所 青森市大字△△町1-10-10 氏名 青森 花子

電話 080(5555)5555 (携帯電話・自宅電話) 本人との関係 長女

◇利用中の医療福祉サービス

<医療>

病院名 弘前総合医療センター 担当医 〇〇 〇〇

電話 0172(32)4311

<介護・障がい>

居宅事業所(相談支援事業所) 相談支援事業所〇〇 ケアマネージャー(相談支援専門員) 〇〇 〇〇

サービス 居宅介護

電話 0172(66)6666

【市記入欄】※この項目は弘前市が作成するため、記入しないでください。

氏名	<u>弘前 太郎</u>	生年月日	<u>昭和30年8月8日</u>
住所	<u>弘前市大字〇〇町1-1</u>		
避難行動要支援者宅の災害リスク	① 洪水ハザード情報(河川浸水想定) <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 5.0m以上の区域(浸水の目安:2階の屋根まで浸水する程度) <input type="checkbox"/> 3.0m以上5.0m未満の区域(浸水の目安:2階が浸水する程度) <input checked="" type="checkbox"/> 0.5m以上3.0m未満の区域(浸水の目安:1階が浸水する程度) <input type="checkbox"/> 0.5m未満の区域(浸水の目安:大人の膝までつかる程度) <input type="checkbox"/> 該当なし ② 土砂ハザード情報 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 土砂災害特別警戒区域(住民に著しい危害が生じるおそれがある区域) <input type="checkbox"/> 土砂災害警戒区域(土砂災害のおそれがある区域) <input checked="" type="checkbox"/> 該当なし 		
特記事項			

(裏面あり)

避難計画

◇住居環境
※該当箇所すべてに☑してください。

戸建住宅 (2 階建て)
 集合住宅 (_____ 階建ての _____ 階)

地域支援者には、個人だけでなく、組織や団体も記載することができます。
例) 自主防災組織、町会、消防団、地区社会福祉協議会 等

◇地域支援者 (近所で支援していただける方)

※下記のことについて、必ず地域支援者の同意を得て記入してください。
私は、避難行動要支援者名簿登録制度の趣旨に賛同し、要支援者を支援します。
また、下記の個人情報、市の関係部署や消防本部、警察、民生委員・児童委員、弘前市社会福祉協議会、自主防災組織、その他避難支援等の実施に携わる関係者に提供されることを承諾します。

・地域支援者①

住所 弘前市〇〇町1-3 氏名 〇〇 〇〇
電話 090(7777)7777 (携帯電話・自宅電話) 本人との関係 近隣住民
→支援できること
 避難情報の伝達 安否確認 避難先への同行 その他 (_____)

・地域支援者②

住所 弘前市〇〇町 氏名 〇〇町自主防災会
電話 (_____) (携帯電話・自宅電話) 本人との関係 自主防災組織
→支援できること
 避難情報の伝達 安否確認 避難先への同行 その他 (_____)

◇避難先

※該当箇所すべてに☑してください。

安全な親戚や友人宅 (住所: 弘前市大字〇〇町2-5 親戚宅)
移動手段: 徒歩・車椅子 その他 (長男運転の車) 移動距離 1.0km
→必要な支援
 声掛けのみ 移動支援 (自力歩行可能・介助が必要 (_____ 人))
 その他 (_____)

指定避難所 〇〇町公民館
移動手段: 徒歩・車椅子・その他 (_____) 移動距離 200m
→必要な支援
 声掛けのみ 移動支援 (自力歩行可能・介助が必要 (1 人))
 その他 (_____)

自宅の浸水しない場所 (2階以上) <※表面【市記入欄】の災害リスク①で3.0m以上の区域に該当する方や災害リスク②に該当する方は選択できません>
→必要な支援
 声掛けのみ 2階以上などへの移動支援
 その他 (_____)

その他 (_____)

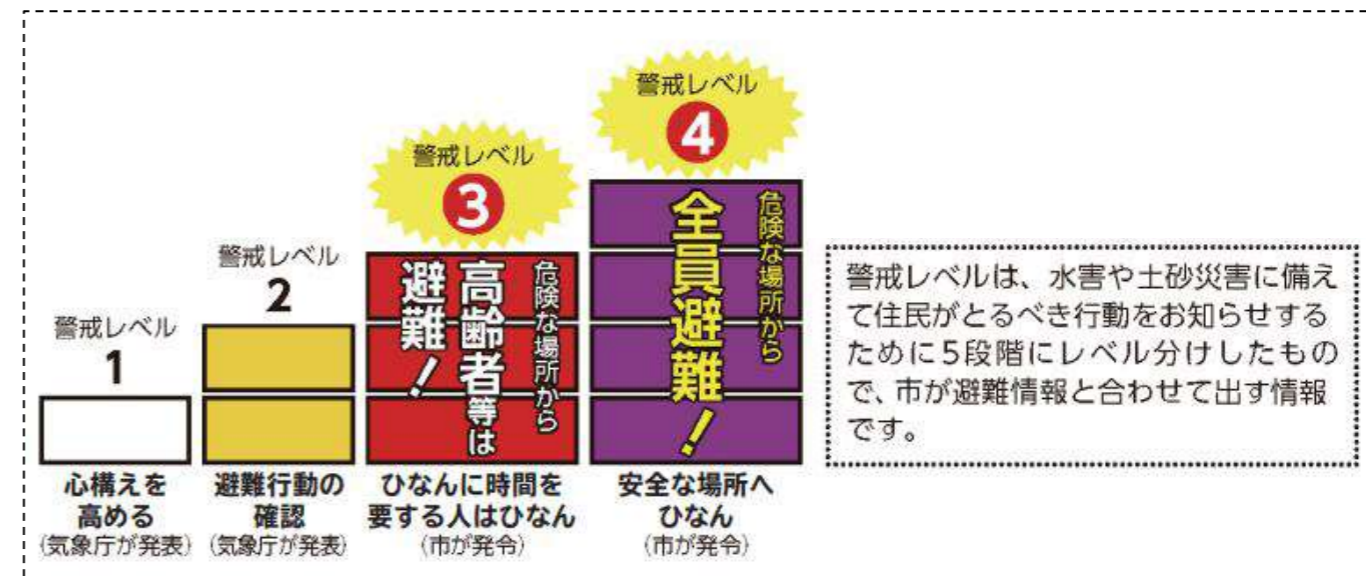
弘前市防災マップを参考に、非常時持出品は日頃から準備しておきましょう。
下の欄には、生命の危険に関わる物・避難行動をとる時になくてはならない物など、あなたの必需品を記載してください。

◇避難時の必需品
※該当箇所すべてに☑してください。

<input checked="" type="checkbox"/> 常用する薬	<input checked="" type="checkbox"/> お薬手帳
<input type="checkbox"/> メガネ	<input checked="" type="checkbox"/> 補聴器
<input type="checkbox"/> 入れ歯	<input type="checkbox"/> _____
<input type="checkbox"/> _____	<input type="checkbox"/> _____
<input type="checkbox"/> _____	<input type="checkbox"/> _____
<input type="checkbox"/> _____	<input type="checkbox"/> _____
<input type="checkbox"/> _____	<input type="checkbox"/> _____
<input type="checkbox"/> _____	<input type="checkbox"/> _____
<input type="checkbox"/> _____	<input type="checkbox"/> _____

(提出先: 福祉部 福祉総務課)

<市から出される洪水や土砂災害に関する避難情報(警戒レベル)>



※「警戒レベル3 高齢者等避難」が発令されたら、避難計画に沿って避難してください。
地域支援者の方は避難計画に沿って避難支援をお願いします。

<変更のルール>

- 1.名簿の登録情報や避難支援の方法などについて、少なくとも年に一回は見直しを行い、登録内容に変更がある場合は速やかに届出をしてください。
- 2.民生委員・児童委員等が地域支援者として登録する場合は、あくまでも個人としての登録となります。そのため、辞任等に伴って地域支援者を変更する場合は、届出が必要となります。